



平成21年

あながわはなぞのようちえん

今月の「ののさま」のことは

2月号



# 園だより

ぜんじょうせいじやく  
禅定静寂

こころ静かに、自らを見つめて生活しよう。

## 今月の予定

日	曜	活動内容	保育	体操教室			給食
				長	中	少	
2	月	午後個人面談	半日				
3	火	節分	一日				○
4	水	年中組インターナショナルプール	一日				○
5	木	午後個人面談	半日				
6	金	午後個人面談	半日	○			
7	土	おやおや活動	休園				
9	月	31日の振り替え	休園				
10	火	幼稚園開園記念日	休園				
11	水	建国記念の日	休日				
12	木	午後個人面談	半日				
13	金		一日				○ ○
16	月	年長組『お茶会』	一日				
17	火	観劇会「ぞうのエルマー」	一日		○		○
18	水	年長組インターナショナルプール	一日				
19	木	涅槃会(ねはんえ) 午後保護者の会による園舎清掃日	半日				
20	金		一日				○ ○
23	月	年中組お茶のお作法	一日				
24	火		一日		○		○
25	水	2月生れのお誕生会	半日				
26	木	一日入園(在園児休園)	休園				
27	金	避難訓練	一日	○			○

### 【節分】 3日(火)

本堂に集まり、園長先生のお話を聞いた後、豆まき・鬼さんと記念撮影など、楽しい行事です。また、子どもたちが一年で一番良い子になる日でもあります。



### 【涅槃会】 19日(木)

お釈迦様の亡くなった日です。本堂に集まり、お涅槃の大きな掛け軸を見ながらお参りをします。園舎のとなりの大きな涅槃像にもお参りに行きます。お供物を差し上げます。

### 【一日入園】 26日(木)

平成21年度の新入園児の一日入園・入園準備会・教材配布を行います。在園児は休園となります。

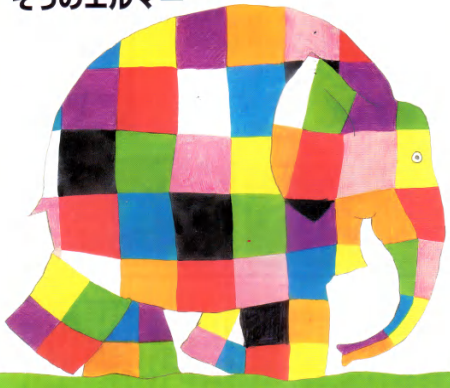
### 【お茶会】 16日(月)

年中組のときから2年間「お茶のお作法」では、お菓子のいただき方、お茶のいただき方、お辞儀の仕方、感謝の心の持ち方表し方、歩き方、などいろいろです。

今年は、自分たちでつくったお菓子を食べながらのお茶会をしていただく予定です。年長組の楽しみは増えています。



### ぞうのエルマー



### 【観劇会「ぞうのエルマー」】 17日(火)

くすのきまつりでのプレゼントは、劇団風の子の劇場「ぞうのエルマー」です。保護者の会から、収益金の一部がプレゼントされます。テレビ・DVD・ゲームのメディア時代だからこそ、生の演技の魅力を味わって欲しいと思います。



## 今月の保育

単元	保育のねらい	主な活動	予想される子どもの状態と対応
年長組	・和菓子を作る中で、金ちゃんの変化に気づき、味わう。	「目指せ！和菓子職人」(その2)	外遊びをしたり、室内でクラスの仲間とごっこ遊びを繰り返し展開するなど、時間を惜しむかのように活発で、自信に満ちあふれています。入学への不安や準備は、「おやおや相談室」の報告資料もご覧ください。これまでのお茶作り体験をとおして、感謝したり、周囲の人の心に気づくことが出来たら・・・と、まとめの活動を、みんなで一緒に進めます。
	・「おいしいお茶を飲んでもらうためにはどうしたら良いか？」を考え、伝え合い、体験する。	「“おもてなしのこころ”って、どんな心？」	
年中組	・冬の自然や生活を体全体で楽しむ。	「見つけよう！氷や雪、霜柱」	友だちと、イメージを共有して活発に遊んでいる中で、「これじゃ、だめだよ！」「なんでだよ！」・・・「じゃあ、こうしよう！」「遊びたい気持ち」や「思い通りにいかない体験」が前向きな創造性を導きます。日々、どうしたら良いか？を学んでいるのです。過ぎたことに相手や攻めたり拘らず、再び遊びを展開していると、新たに、友だちはくっつくものです。その基は、家庭での心の安定ですね。
	・自分たちでできることを見つけ、やってみようとする。	「お仕事って、楽しいね！」	
年少組	・年長、年中さんの活動を見たり、一緒に遊んだりして、憧れをもち、年中組になることへの期待を持つ。	「やさしい子、みーつけた！」	仲間が広がり、年中さんや年長さんのお部屋まで、当たり前のように出掛けていて、活発に遊んでいます。「お兄ちゃんお姉ちゃん」の自覚が育まれ、お話しも上手になって、自主的な行動や言葉で一生懸命表現している姿が多く見られます。でも、思うように行かないつまずきこそ良い体験なのです。一緒に不安になるのではなく、その都度、よく聞いてあげ、前向きに援助してあげましょう。
	・友だちとかかわりを持つ中で、自分の思いを伝えながら、相手の気持ちにも気づけるようにする。	「寒さに負けず、みんなであそぼう！」	

## お茶の木を探そう

ネイチャーランドの畑の隣りの「森」。ようやく下草刈りとその片づけが終わって、ジャングルのような藪がきれいな雑木林になりました。

下草を刈っているときに、ひよろひよろのお茶の木を見つけました。今年、年

長さんの活動で慣れ親しんだお茶の木です。切ったり折ったりしないように気をつけて、大切に残してあります。

折角のネイチャーランドの雑木林です。年長さんにもぜひ卒園までに出かけてもらいたいと思っています。畑の活動でたくさんの体験をして、目を見張るような成長した姿を見せてくれた年長さんですから、雑木林に出かけたら、畑とは違ったわくわくするような体験をたくさんすることができると思います。

ふかふかの落葉の地面、どんぐり、うさぎの穴、藤やアケビのツル、ヒゲだらけのツル、いろいろな鳥の声、長い倒木、長〜い笹、それはそれは子どもたちの興味も歓声もとぎれる事はないでしょう。

そんな中で、私の願いは雑木林の中のお茶の木に気づいてもらいたいということです。

先日、年長の先生方と下見に行きました。子どもたちと同じように、お茶の木を探してみました。結論は、見つけれませんでした。子どもたちはどうでしょうか。私は、子どもたちなら見つかるに違いないと思っています。

大人はたくさんの知識の中からお茶の木を探さなければいけません。葉っぱの色・形、葉脈の形状などの知識から判断しようと思います。それに対して、子どもたちは余計な知識を持たずに、お茶の葉っぱと直接向き合うことができます。はじめてお茶畑に出かけて、お茶の葉を見たときの感動そのまま、お茶を探ることができると思っています。

早春の雑木林は緑が少ないので、常緑のお茶の木を探することは簡単です。夏にたくさんの緑の中からお茶の木を探ことは大変です。子どもたちの素晴らしさは早春の雑木林のように、余計な知識がないところかもしれません。私たちは、余計な知識ばかり詰め込んで、肝心なお茶の木を見つけられずにいるのかもしれない。

そんな子どもたちの力は、観察力でも注意力でもありません。潜在的に持っている生きる力だと思います。雑木林で、子どもたちの生きる力を見せてもらいたいと思っています。

